

V-2. 小学生保護者用調査票

小学生のお子さん用

保護者の皆様へ

子ども・子育て支援ニーズ調査にご協力ください

皆様には日頃より市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、本市では、子ども・子育て支援を推進するため、平成27年度に「石巻市子ども・子育て支援事業計画（石巻市子ども未来プラン）」を策定し、計画的な取り組みを推進しています。来年度、この計画が最終年度を迎えることから、次期計画の策定に向けて準備を進めています。

本調査は、次期計画の策定にあたり皆様のご意見を反映した計画とするために実施するもので、小学生のお子さんがいらっしゃる方から2,000人を無作為で抽出し、ご協力をお願いしているところです。

皆様からご回答いただいた内容は、より子育てしやすい環境づくりを進めるために活用させていただくもので、回答者が特定される、回答内容が他にもれる、他の目的に利用することは一切ございません。

ご多忙のところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年11月

石巻市長 亀山 紘

【ご記入にあたってのお願い】

- 1 この調査は無記名です。（調査票にお名前を書いていただく必要はありません。）
- 2 調査票への回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合があります。また、「その他」の場合は（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 3 数字で時間(時刻)を記入する場合は、24時間制(例:午後6時ではなく18時)でご記入ください。
- 4 設問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、「ことわり書き」や「矢印」に従ってご回答ください。特に「ことわり書き」がない場合は、次の設問にお進みください。
- 5 ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに期限までにご投函ください。

投函期限：12月14日（金）まで

◎本調査への質問または不明な点については、下記までお問い合わせください。



石巻市福祉部子育て支援課
TEL : 0225-95-1111 (内線 2552)
FAX : 0225-22-3454



私たちの意見
がこの子たちの
未来をつくる
のね!

石巻市

封筒のあて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問1 お住まいの地区をご記入ください。(1つに○)

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 石巻地区 | 2. 河北地区 | 3. 雄勝地区 | 4. 河南地区 |
| 5. 桃生地区 | 6. 北上地区 | 7. 牡鹿地区 | |

問2 あて名のお子さんの学年をご記入ください。(数字でご記入ください。)

小学 年生

問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

- | | | |
|-------|-------|------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 () |
|-------|-------|------------|

問4 問3で、「1. 母親」または「2. 父親」に○をつけた方にうかがいます。

配偶者の有無についてご記入ください。(1つに○)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問5 あて名のお子さんの子育て(教育含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でご記入ください。(1つに○)

- | | | | | |
|----------|---------|---------|----------|------------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 | 5. その他 () |
|----------|---------|---------|----------|------------|

問6 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。
(当てはまるものすべてに○)

- | |
|------------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 5. いずれもない |

子育ての状況や悩み、相談等についてうかがいます。

問7 子育てに関して、喜びや楽しみと感ずることが多いですか。それとも、不安や負担と感ずることが多いですか。(1つに○)

1. 喜びや楽しみと感ずることが多い
2. 喜びや楽しみと感ずることと不安や負担と感ずることが同じくらい
3. 不安や負担と感ずることが多い
4. その他 ()

問8 子育てをする上で、特に負担と感ずることはどのようなことですか。(当てはまるものすべてに○)

1. 子育てによる身体の疲れが大きい
2. 子育てによる精神の疲れが大きい
3. 子育てで出費がかさむ
4. 自分の自由な時間が持てない
5. 夫婦で楽しむ時間がない
6. 仕事が十分にできない
7. 子育てが大変なことを身近な人が理解してくれない
8. 子どもが病気がちである
9. 住居が狭い
10. その他 ()
11. 特に負担に感ずることはない

問9 あなたは、この3か月の間に自分の子どもに対して次のようなことがありましたか。(当てはまるものすべてに○)

1. たたくなど、手をあげたことがある
2. 食事を長時間与えないなど、世話を放棄したことがある
3. 感情的な言葉を言ったり、ひどく叱責をしたことがある
4. 閉じ込めるなど、著しく行動を制限したことがある
5. 特にない

問9-1、問9-2は、問9で「1」～「4」に○をつけた方にうかがいます。

問9-1 なぜ、そのようなことをしたと思いますか。(当てはまるものすべてに○)

1. 子どものしつけのため
2. 子どもが言うことを聞かないため
3. 子どもの態度が悪いため
4. 自分自身が心身ともに余裕がなかったため
5. わからない
6. その他 ()

問9-2 あなたは、そのときの状況やあなたの気持ちについて、誰（どこ）に話したり相談したりしましたか。（当てはまるものすべてに○）

1. 配偶者・パートナー
2. 親・きょうだい
3. 友人・知人
4. 幼稚園・保育所等の先生
5. 学校関係（学校の先生、スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー）
6. 子育て支援センター・子育て世代包括支援センター
7. 虐待防止センター
8. 民生委員・児童委員
9. 医療機関
10. 児童相談所
11. 民間の子育て支援団体
12. その他（）
13. 誰にも話したり相談したりしなかった

問10 あなたは、身近な場所で虐待と思われることを見聞きすることがありますか。（1つに○）

1. 直接見ることもある
2. 近所の人・知人等から聞くことがある
3. ない

問10で「1.直接見ることもある」、「2. 近所の人・知人等から聞くことがある」と回答した方にうかがいます。

問10-1 そのとき、あなたはどのようにしようと思いましたか。（当てはまるものすべてに○）

1. 警察に相談
2. 虐待防止センターに相談
3. 児童相談所に相談
4. 学校や幼稚園・保育所等に相談
5. 自分の家族や近所の人とそのことについて話をする
6. 当事者と直接、話をする
7. その他（）
8. 特に何もしようと思わなかった

就労状況についてうかがいます。

問11 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお答えください。母親、父親それぞれについてご記入ください。

※母子家庭、父子家庭の場合はどちらかの設問のみご回答ください。（以下、同様です。）
 主な保護者が母親・父親でない場合は、問14にお進みください。

※「フルタイム」：1週5日程度・1日8時間程度の就労

※「パート・アルバイト等」：「フルタイム」以外の就労

	母親 (1つに○)	父親 (1つに○)	
フルタイムで就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない	1	1	問 11-1に回答後、 問 14へ
フルタイムで就労しているが、 産休・育休・介護休業中である	2	2	
パート・アルバイト等で就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない	3	3	問 11-1に回答後、 問 12へ
パート・アルバイト等で就労しており、 産休・育休・介護休業中である	4	4	
以前は就労していたが、現在は就労していない	5	5	⇒問 13へ
これまで就労したことがない	6	6	

問11-1 問11で「1」～「4」に○をつけた方うかがいます。

※母親、父親それぞれで、上記に該当する方のみお答えください。（以下、同様です。）

週当たりの就労日数、1日当たりの就労時間（残業時間含む）、家を出る時間、帰宅時間をご記入ください。時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。（数字は1枠に1字）

※時間は必ず（例）09時00分～18時30分のように24時間制でご記入ください。

	母親	父親
1週当たり	<input type="text"/> 日	<input type="text"/> 日
1日当たり	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間
家を出る時間	<input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分ごろ	<input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分ごろ
帰宅時間	<input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分ごろ	<input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分ごろ

問12 問11で「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方うかがいます。

フルタイムへの転換希望はありますか。

	母親 (1つに○)	父親 (1つに○)
フルタイムへの転換予定がある	1	1
フルタイムへの転換希望はあるが、予定はない	2	2
パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	3	3
パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	4	4

問13 問11で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にかがいます。

就労したいという希望はありますか。

また、該当する場合には数字をご記入ください。(数字は1 枠に1 字)

	母親 (1つに○)	父親 (1つに○)
子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)	1	1
1年より先、一番下の子供が <input type="text"/> 歳になったころに就労したい	2	2
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	3	3
(希望する就労形態)		
【母親】	←	
ア. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)		
イ. パートタイム、アルバイト等 (「ア」以外)		
→1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> 時間		
【父親】	←	
ア. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)		
イ. パートタイム、アルバイト等 (「ア」以外)		
→1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> 時間		

あて名のお子さんの放課後・休日の過ごし方についてうかがいます。

問14 あて名のお子さんが帰宅している時間帯に保護者や家族は家にいますか。(1つに○)

1. お子さんの帰宅時には家にいる 2. お子さんの夕食時には家にいる 3. お子さんの寝る時には家にいる 4. お子さんが寝た後に帰ってくる 5. 保護者や家族の帰宅時間が決まっていない 6. その他 ()
--

問15 あて名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。また、できればどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

（現状と希望、それぞれ当てはまるものすべてに○）

また、それぞれ週当たりの日数を数字でご記入ください。

	(1) 現 状		(2) 希 望	
自宅	1	週 <input type="text"/> 日くらい	1	週 <input type="text"/> 日くらい
祖父母宅や友人・知人宅	2	週 <input type="text"/> 日くらい	2	週 <input type="text"/> 日くらい
習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	3	週 <input type="text"/> 日くらい	3	週 <input type="text"/> 日くらい
子どもセンター（らいつ）	4	週 <input type="text"/> 日くらい	4	週 <input type="text"/> 日くらい
放課後子ども教室	5	週 <input type="text"/> 日くらい	5	週 <input type="text"/> 日くらい
放課後児童クラブ	6	週 <input type="text"/> 日くらい	6	週 <input type="text"/> 日くらい
ファミリー・サポート	7	週 <input type="text"/> 日くらい	7	週 <input type="text"/> 日くらい
その他（公民館、公園など）	8	週 <input type="text"/> 日くらい	8	週 <input type="text"/> 日くらい

「子どもセンター（らいつ）」：子どもたちが主体となり、さまざまな事業を企画・実施・運営する拠点となる児童館です。

「放課後子ども教室」：地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

「放課後児童クラブ」：保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。利用する場合は一定の利用料がかかります。

「ファミリー・サポート」：「子どもを預かってほしい方」と「子どもを預かることができる方」がそれぞれ会員登録して、相互の信頼関係の下に、子どもを預けたり、預かったりする地域ぐるみの子育て支援活動です。

問16 あて名のお子さんが小学校3年生以下の方にかがいます。

4年生以降になったら、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

（当てはまるものすべてに○）

また、それぞれ週当たりの日数を数字でご記入ください。（数字は1枠に1字）

「6. 放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間、何年生まで利用したいかも数字でご記入ください。※時間は必ず(例) 18時00分のように24時間制でご記入ください。

1. 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 <input type="text"/> 日くらい
4. 子どもセンター（らいつ）	週 <input type="text"/> 日くらい
5. 放課後子ども教室	週 <input type="text"/> 日くらい
6. 放課後児童クラブ	週 <input type="text"/> 日くらい →下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分まで → <input type="text"/> 年生が終わるまで
7. ファミリー・サポート	週 <input type="text"/> 日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週 <input type="text"/> 日くらい

問17 あて名のお子さんについて、日曜や祝日など休日に預かってほしいと思うことはありますか。(1つに○)

1. いつも思っている
2. 月に数回程度、思うことがある
3. 年に数回程度、思うことがある
4. 預かってほしいと思わない

問18 あて名のお子さんについて、夏休みや冬休み、春休みなどの長期休暇に預かってほしいと思うことはありますか。(1つに○)

1. よく思う
2. ときどき思う
3. あまり思わない

問19 あて名のお子さんが遊ぶ場所として、あったらよいと思うものはどのような場所ですか(○は3つまで)

1. 子どもが歩いていくことができる身近な公園
2. 遊具が充実している大きな公園
3. サッカーやバドミントンなどができる開放的な広場
4. 雨の日や冬期間でも遊ぶことができる屋内施設
5. プレーパークのような遊び場
6. その他()

「プレーパーク」：既製の遊具が用意された公園とは違い、子どもが自ら遊びを作り出す遊び場。遊ぶ環境づくりをサポートする専門スタッフ（プレーワーカー）が常駐し、土・木・水などを使った外遊びができる。

あともう少しです！



ワーク・ライフ・バランスについてうかがいます。

問20 仕事と子育てを両立させる上で特に大変だと感じることは何ですか。
(主なものを2つまでに○)

1. 急な残業が入ってしまう
2. 自分が病気・けがをした時や子どもが急に病気になった時に代わりに面倒をみる人がいない
3. 家族の理解が得られない
4. 職場の理解が得られない
5. 子どもの他に面倒をみななければならない人がいる
6. 子どもの面倒をみってくれる施設などが見つからない
7. 子どもと接する時間が少ない
8. その他 ()

問21 あなたが勤めている職場では、子育て家庭に対してどのような配慮がありますか。
(当てはまるものすべてに○)

- | | |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 育児休業を取得しやすい環境づくり 2. 短時間勤務制度を利用しやすい環境づくり 3. 育児休業復帰後のフォロー体制や業務への配慮 4. 子どもの看護休暇が取りやすい環境づくり 5. 残業しなくてもよい(させない)配慮 | <ol style="list-style-type: none"> 6. フレックスタイム制度の導入 7. 始業時間・就業時間の調整 8. 妊娠中・出産時の社員への配慮 9. その他 () 10. 特にない 11. 勤務していない |
|---|---|

「フレックスタイム制度」：労働者自身が日々の労働時間の長さ、あるいは労働時間の配置(始業及び終業の時刻)を決定することができる制度。

問22 最後に、子ども・子育て環境や子育て支援に関して、自由にご意見をご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。